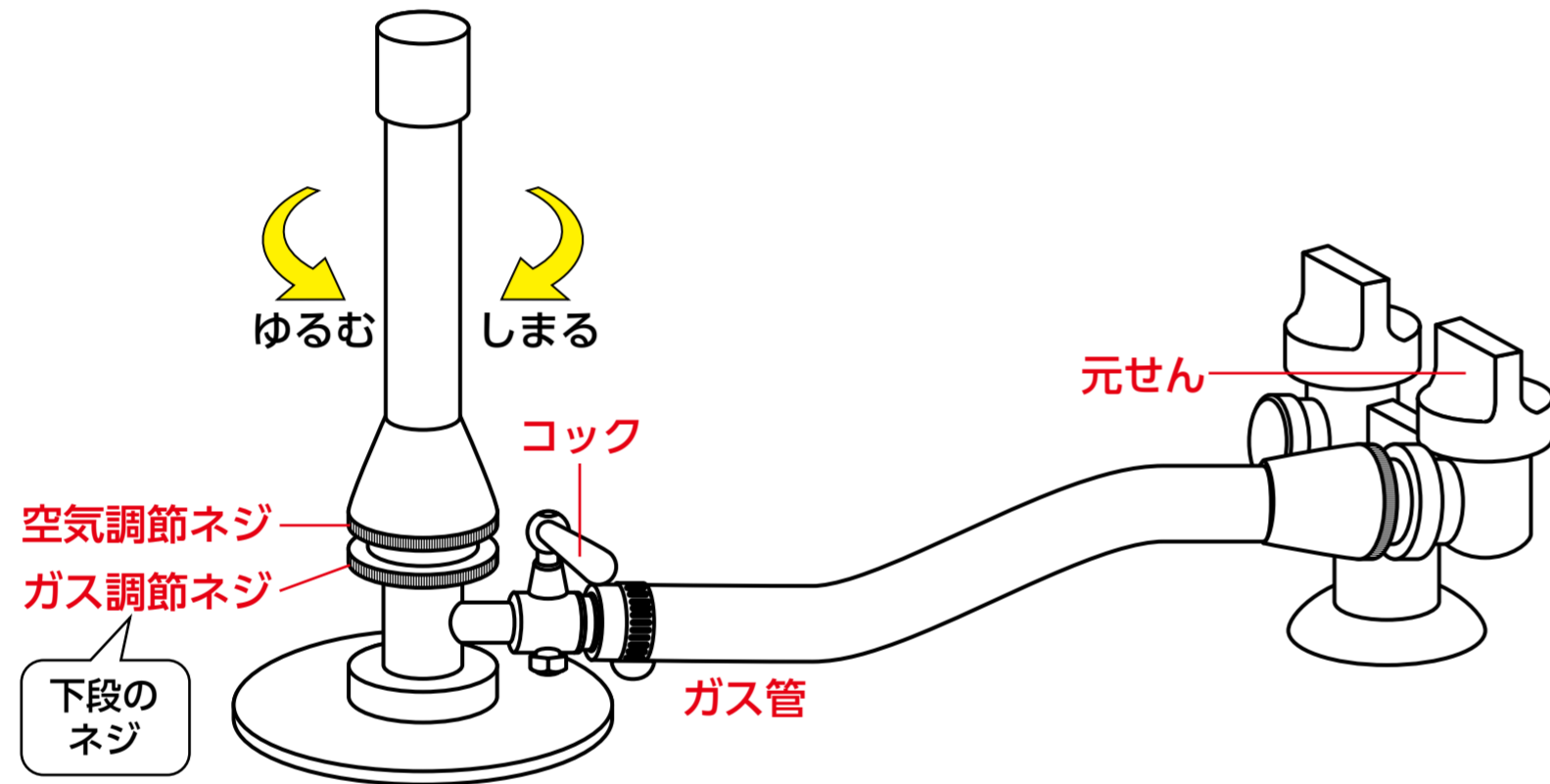


ガスバーナーの正しい使い方

事前の確認

- ① 燃焼筒にごみがつまっていないか
- ② 空気調節ネジとガス調節ネジはスムーズに回せるか
(一度ゆるめて、軽く戻しておく)
- ③ めれぞうきんと燃えがら入れを用意する
- ④ 机の上を整理せいとんし、余計なものを置かない



点火する時



- ① 空気調節ネジとガス調節ネジがしまっていることを確認
- ② 元栓をあける
- ③ コックをあける
- ④ ガス調節ネジを回しながらマッチの火をななめ下から近づける

炎の調節



空気の量が不足している



適切な炎



空気の量が多すぎる

ガス調節ネジを押さえて、空気調節ネジを開けて、炎を調節する。

実験中

- ① 安全メガネを付ける
- ② 火の上にかぶさらない
- ③ 衣服への引火に注意する
- ④ 髪の毛は束ねたり、まとめる
- ⑤ ゴムホースを引っかけないように注意する



火を消す時

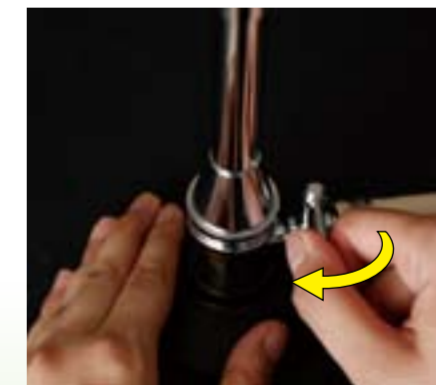
点火する時とは逆の手順を行う



- ① 空気調節ネジをしめる



- ② ガス調節ネジをしめる



- ③ コックをしめる



- ④ 元栓をしめる

※火が消えても、コックと元栓を必ずしめる
※空気調節ネジ・ガス調節ネジはきつくしめすぎないこと

協力：全国中学校理科教育研究会



理科教育を支援する

社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>